り令和6年度 所沢市立中央中学校 グランドデザイン

生徒・学校・地域の実態 保護者様・教職員の願い 社会の要請、及び今日的課題

学校教育目標

心豊かに 学び合い たくましく 未来を拓く生徒

日本国憲法・教育基本法・学習指導要領等 県教育行政重点施策・県教育振興基本計画 市教育行政重点施策・市教育振興基本計画

重点目標(目指す学校像)

生徒一人ひとりの自己肯定感を高め、3年計画で自立を促し、未来への志を育む学校 ~生徒会憲章の実現を図りながら~



《生徒会憲章》

誰もが毎日の生活を「笑顔」で送れるような学校を目指して… 生徒の手で自主的に行われ…

正当なことが堂々とでき、不当な力に支配されない…

制定 平成2年2月8日



学校像に近づけるための基本方針、教育観

【基本方針】

- (1)常に人を育てる環境づくり【教育環境が整った学校】
- ①朝読書と無言清掃による静寂感(自身をコントロール)
- ②花と緑にあふれ、美しく整理整頓された学校
- (2)経営能力(学級・学年・学校)向上の視点で教育活動を展開
- (3)生徒指導3原則を土台(自主的に主体的に活動できるように)

【教職員観】

- (1)授業で評価される教師集団
- ①わかる授業が行われている 何を学ぶか、どのように学ぶか、実施するために何が必要か明確
- (2)謙虚で誠心・誠意【信頼のある学校】
- (3)危機管理意識を持つ 安全安心な学校
 - ①事故が止・緊急対応・避難制練は「教員の訓練」
 - ②施設設備の安全点検
 - ③いじめのない環境づくり(教育相談の充実)

【指導観】

- (1)対応は迅速に、誠意を持って、徹底して行う。(信頼を得る第一歩)
- (2)多視点で教育活動を実践する。
- (3)生徒の個性、発達段階を考慮した教育活動の実践
- (4)教育活動の評価は、生徒の目、保護者の目、地域の目を通して得る

教育活動する上でのPOINT

- (1)中学生としての基礎基本(当たり前のこと)を身につけさせる。
- (2)学ぶ力を身につけさせる。
- (3)人と人とのふれあいから人間関係を育む。
- (4)自らの個性や能力を活かす力を育成する。
- (5)交通事故が止、防災意識を高める。

双方向

家庭・地域との連携【開かれた学校づくり】

【家庭】HP·三者面談·保護者会·学校行事·学年学級通信等 【地域】地域ボランティア・地域行事への参加・職場体験

進学先との連携

卒業証書授与式

将来のビジョンを持つ 主体的に判断・行動できるようになる

<感謝・自立・開拓> 出会いに感謝し 自ら考えて行動し 自分の未来を切り開こう

【学年行事として】

修学旅行(2泊3日):進路教室

【6組】13校スポーツ大会 等

社会を見る視野が広がる 多様な学習活動を経験する

生徒会憲章の実現に向け 自分と学年を大きく成長させよう>

- ・学ぶ意欲、見通しをもった学習
- ・互いの存在、尊重する気持ち
- ・くじけない強い心

【学年行事として】

林間学校(1泊2日)【6組】販売学習等

生活と学習の基礎基本を学ぶ 人とのふれあいを大切にする

責極的に学び、思いやりの気持ちで共に 協力できる生徒>

- 授業を大切に、真剣に・ルールと時間
- 仲間を大切に、思いやりの気持ち
- ・共に協力、学年のために 仕事に責任を

【学年行事として】

校外学習・職場体験、【6組】現場実習等

中1ギャップの解消



_双方向 入学式

若松小・並木小・中央小・中富小との連携 夏季合同研修会をはじめ、「小中学校園の連携 を推進する。